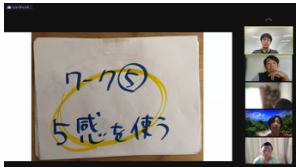

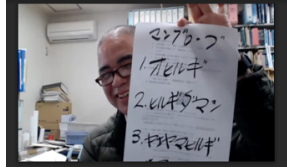


講座名	自然体験活動におけるインタープリテーション論（オンライン）
講師名	新垣 裕治（国際学群） 小林 政文（がじゅまる自然学校）
日時	令和3年1月11日（火）13:00-16:15 1月18日（火）13:00-16:15 1月25日（火）13:00-16:15 2月 1日（火）13:00-16:15
講座の概要 及び所感	<p>ガイドのスキルアップを目標とし、計4回のインタープリテーション講座を実施した。</p> <p>第一回：1月11日（火）13:00-16:15 自然体験活動の理念について共有した。ガイドは誰もが環境教育の担い手で参加者の意識・行動変容を促していることを確認した。インタープリテーションで重要なことは啓発することを理解した。</p> <p>第二回：1月18日（火）13:00-16:15 インタープリテーションの基本的な概念と6原則を基に6つのコツに関する技術のうち3つを実習形式で体験した。</p> <p>第三回：1月25日（火）13:00-16:15 インタープリテーションの基本的な概念と6原則を基に6つのコツに関する技術のうち残りの3つを実習形式で体験した。 また、一番重要な体験的に話すことが重要であることをふまえて、三択クイズによるインタープリテーション作成を行った。</p> <p>第四回：2月 1日（火）13:00-16:15 プログラムについて学び、インタープリテーション全体で何を伝えるかの実習を行った。一人10分程度のツアーを想定し、参加者同士で披露し合った。</p> <p>実践経験の多いガイドの参加もあり、相互の交流型研修により内容が深まった。今後もこの企画を継続することや内容を多少増減した企画の実施を行うことも検討したい。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;">    </div>
参加人数	17名（のべ参加人数47名）